

公益社団法人調布青年会議所 2026 年度
世界と伍する青少年委員会 運営方針

副理事長 直江 俊司
委員長 青山 誠
副委員長 葉山 将樹

■委員会テーマ

広い世界を体験し、よりよい社会を体現する

■委員長所信

2026年度は、現代の青少年がかかえる多くの不安に寄り添い、自信を持って未来に向かえるように、「助ける心」を持って導くことが求められます。私たちの手がける一つひとつの事業や運動が、青少年にとって心の支えとなり、未来を切り開く力になるために担当事業を展開することで、このグローバル化した世界で青少年が挑戦に前向きになれる環境づくりを行います。

そのために、まず、わんぱく相撲を開催し、子供たちに夢を与え、「心豊かな青少年の育成」を強力に推進します。その際、インターナショナルスクールの生徒など普段触れ合うことの少ない幅広い児童の参画に努めます。そして、「礼」を学び、「努力する」ことや「思いやり」等、世界にも通用する社会生活に必要な徳性を涵養していきます。

また、9月には、不確実さが増す現代に生きる青少年に対して、将来への不安に寄り添えるような例会を行います。具体的には、もがきながらも世界を相手に渡り合ってきた多様なバックグラウンドを持った講師による、未来を見せられるようなワークショップを行い、将来を模索する子どもたちに刺さるような例会を開催します。そして、学校では学ぶことのできない複線的な未来があることを示し、将来の不安を解消できるよう事業を展開します。

これら一年間の事業を行うことにより、急速に変化する社会や情報過多な環境の中にある青少年が、グローバル化する世の中に自信をもってチャレンジし、ひいてはその青少年がよりよい社会を作っていけるきっかけづくりを進めていく所存です。

■担当事業など（予定）

- わんぱく相撲の開催【5月例会/事業】
- 9月例会の開催【9月例会/公益事業】

■最後に

グローバル化した世界で、青少年が自信を持って困難を乗り越えていけるよう導いていく使命を胸に、青少年とともに成長し未来を切り開いていける委員会メンバーと事業を行ってまいります。

参考：[こども家庭庁 我が国と諸外国のこどもと若者の意識に関する調査（令和5年度）](#)

p28 7 悩みや心配ごと